

第1回計算科学連携センター学術会議の報告

2015年1月

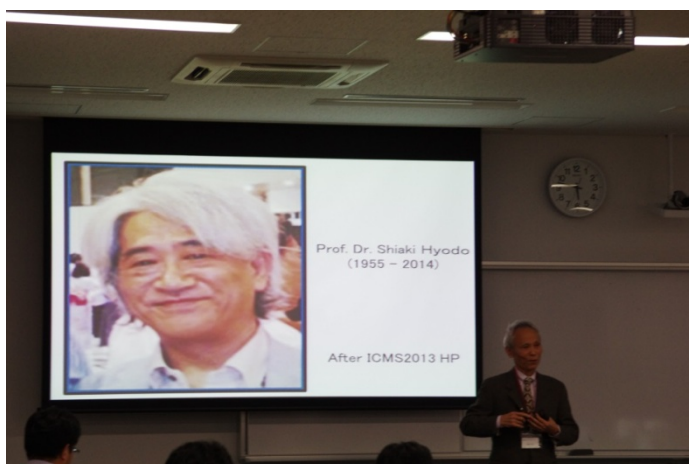
兵庫県立大学大学院シミュレーション学研究科・安田 修悟 准教授

兵庫県立大学大学院シミュレーション学研究科では、産学連携・研究推進機構 計算科学連携センターと共催で2014年11月4、5日に神戸情報科学キャンパスにおいて第1回計算科学連携センター学術会議を開催いたしました。

この会議は、本年度4月にご逝去された故兵頭志明教授の追悼記念も兼ねて開催されました。故兵頭教授が取組んでおられた研究テーマや産学官連携活動の関係者らを多く講演者として招待し、高分子系の材料シミュレーションに関する講演を特集したプログラムを11月4日に実施し、5日は兵庫県立大学の教員や近隣の関西圏の大学教員の方に計算科学に関する幅広いテーマについて講演をしていただきました。

神戸情報科学キャンパスが位置する神戸ポートアイランドには、スーパーコンピュータ「京」（理化学研究所 計算科学研究機構）をはじめとする世界最先端の計算科学に関する研究施設や研究機関が集中しています。本会議を開催するにあたり、下記に示す計算科学に関連する10の機関・団体からご後援をいただきました。また参加者は80名を超える盛会となりました。参加者の中には大学以外の民間企業や研究機関に所属する方も多数含まれており、今後、産学官連携の取組が促進されることも期待できるものとなりました。

第1回計算科学連携センター学術会議の後援団体：計算科学振興財団、計算物質科学イニシアティブ、計算分子科学拠点、高度情報科学技術研究機構、神戸大学計算科学教育センター、スーパーコンピューティング技術産業応用協議会、兵庫県、分子シミュレーション研究会、理化学研究所計算科学研究機構（五十音順）



第1回計算科学連携センター学術会議の様子。講演者は金沢大学大学院自然科学研究科名誉教授樋渡保秋先生。スライドの写真は故兵頭志明教授。



懇親会での、太田勲先生（兵庫県立大学副学長／計算科学連携センターセンター長）の挨拶。



懇親会の様子。（神戸大学統合研究拠点コンベンションホールにて）